

第33期

これからの 経営情報 システムを 考える会

2021年
7月15日(木)
スタート

第1回例会

2021年
7月15日(木)
13:30~17:00

- 基調講演 -

SUBARUの ニューノーマルに対応する IT戦略



株式会社SUBARU
IT戦略本部情報企画部長
辻 裕里 氏

地元群馬大学を卒業後、1991年日本IBMに新卒入社しAIX系の初代SEとして金融・流通のプロジェクトに従事。副業として1996年に女性就業支援で週末起業、SEとのダブルワークへ。子育てのため2002年に地元製造業に移り、SAPプロジェクトのPMO、IT管理部長、グローバル総務部長を経て、グループCIOの役割を3年間従事。2019年7月SUBARUに移り、現職にて社内システムを統括。恵比寿本社に単身赴任し太田市の工場と行き来する毎日の中、企業でのITと女性のステータスを上げることをライフワークとする。

第2回例会

2021年
8月19日(木)
13:30~17:00

- 講演 -

竹中工務店の デジタル変革に向けた 情報セキュリティ対策



株式会社竹中工務店
ICT企画グループ副部長
高橋 均 氏

1992年 株式会社竹中工務店に入社。情報システム部門にてインフラ企画、構築、運用、セキュリティを担当したのち、2013年よりICTのセキュリティ責任者として従事。

一般社団法人
企業研究会

Business Research Institute Since 1948

第3回例会

2021年
9月9日(木)
13:30~17:00

- 講演 -
**100万時間削減へ取り組む
～日本通運のRPA推進のコツ**



**日本通運株式会社
IT推進部 課長
井上 恵太 氏**

2004年3月 明治大学商学部卒業。2004年4月日本通運株式会社入社2005年4月より IT関連業務 航空基幹システム・顧客システム・倉庫システムの企画・開発・保守に携わる。2018年7月より RPA担当となり、2019年1月～ RPAプロジェクトマネージャー。

第4回例会

2021年
10月14日(木)
13:30~17:00

- 講演 -
**セキュリティ・トランスフォーメーション(SX)を踏まえた
IT&セキュリティ組織の 目指すべき方向性の考察**



**タニウム合資会社
チーフ・IT・アーキテクト
梶原 盛史 氏**

2001年トレンドマイクロ株式会社に入社。大手企業の専属チームに所属し、大規模なウイルス対策製品の導入や、システムインテグレーションの陣頭指揮を数多く執る。2005年シスコシステムズ合同会社に入社。国内のセキュリティプロダクトの事業立ち上げの任務を担い、エンタープライズからサービスプロバイダまでを包含した全業種を担当。2015年グイェムウェア株式会社に入社。セキュリティ専任担当しとして、アーキテクト、エバンジェリスト、コンサルタント、ソリューション開発等、多岐の任務に携わる。2017年タニウム合同会社へ入社。大規模組織のエンドポイントセキュリティの合理化、最適化に向けた支援を中核に、全国を日々、奔走中。

第5回例会

2021年
11月11日(木)
13:30~17:00

- 講演 -
**非先端人材をトランスフォーメーションする人材戦略
～住友生命で実施するデータによる人材選抜と行動変容研修～**



**住友生命保険相互会社
理事 デジタルオフィサー
岸 和良 氏**

1990年住友生命保険相互会社入社。情報システム部にて資産運用・個人保険などを担当。1996年スミセイ情報システム出向。2001年より住友生命保険情報システム部へ復帰し、その後2008年ニューチャネルシステム設計室長、2011年ITプロジェクト推進室長、2013年情報システム部次長、2015年情報システム部担当部長 兼 代理店事業部担当部長、2018年理事（保険・Vitalityプロジェクト・DXプロジェクト担当）を歴任。2021年4月より理事 デジタルオフィサーに就任し、現在に至る。

これからの経営情報システムを考える会とは

IT先進企業の ゲスト講演

ITガバナンス、情報セキュリティなど各分野におけるIT活用先進企業の責任者を毎月ゲストスピーカーとしてお招きし、その取り組みの成果や課題などについてご紹介頂きます。

メンバー主体の 情報交換

ゲスト講演のあと、少人数のグループによる情報交換の時間を設けています。
ホンの議論の中から、新たなアイデア・次の展開へのヒントを探ります。

1社2名様まで 参加可能

ゲスト講演はIT経営の取り組みから最新技術動向まで、幅広いテーマから選んで企画しております。
例会ごとに登録メンバーの他にテーマにご関心のある方を1名ご同伴頂けます。

今期（第33期）の年間スケジュール・テーマ事例

2021年-2021年 第33期スケジュール	第1回例会 7月15日(木)	第2回例会 8月19日(木)	第3回例会 9月9日(木)	第4回例会 10月14日(木)	第5回例会 11月11日(木)
第6回例会 12月9日(木)	第7回例会 1月13日(木)	第8回例会 2月10日(木)	第9回例会 3月10日(木)	第10回例会 4月14日(木)	第11回例会 5月12日(木)

※スケジュールは講師都合等により変更の可能性がございます。予めご了承ください。

テーマ事例

- ▶ デジタル化時代のIT部門に求められる新しい役割／あるべき姿
- ▶ 情報システムコスト削減策及び事例
- ▶ 各社IT戦略の内容、策定方法、経営戦略との連携について
- ▶ IT組織再編と情報子会社戦略
- ▶ クラウド活用事例（クラウド効果やリスクへの対応について）
- ▶ グローバル経営を支えるIT基盤について（求められる姿と事例）
- ▶ サイバーセキュリティ対策について
- ▶ 情報システム部門における人材育成への取り組み
- ▶ IT開発プロジェクトを効率的に適正な価格で進めるポイントについて
- ▶ DXによる業務効率化支援・働き方改革支援について
- ▶ AI・IoT活用、DX推進等、最新のITトレンド紹介 …他

運営要領

対 象	・ 情報システム部門・ＩＴ企画戦略部門のリーダー、マネージャー ・ 経営企画部門のＩＴ担当リーダー、マネージャー ・ ＩＴによる業務革新プロジェクト等ご担当のリーダー、マネージャー
開催期間	２０２１年７月１５日～２０２２年５月１２日（１１会合）
会 場	東京都内会議室 又は オンライン(Zoom利用)開催
日 時	年間プログラムの日程にて開催 13:30～17:00を原則 ※都合により、日程・時間を変更する場合があります。 ※毎会合の詳細は事前にメールにてご案内致します。
運営方法	原則として、前半のゲスト講演、後半のグループディスカッションのプログラムで行います。 ◆ゲスト講演 先進企業の第一線の実務家等をお招きし、自社での取組や成果・問題点についてお話を伺います。 その後、質疑・意見交換を通じて双方向のコミュニケーションを図ります。 ◆グループディスカッション ゲスト講演を踏まえて８名程度のグループに分かれて、相互に意見交換をします。ホンネの議論の中から、新たなアイデア・次の展開へのヒントを探ります。
対 象	参加メンバーはギブ・アンド・テイクをモットーに主体的に意見交流に参画し、その成果はメンバー間で共有するものとします。

第33期 運営体制

運営幹事

積水化学工業(株) 原 和哉氏

小林製薬(株) 大坪 吟氏

出光興産(株) 永井 裕行氏

(株)カネカ 矢吹 哲朗氏

カルビー(株) 田中 良氏

味の素ファインテクノ(株) 萬澤 伸吾氏

(株)ソミックマネジメントホールディングス 池島 丈博氏

日本ガイシ(株) 松山 氏

アドバイザー

TERRANET 代表 寺嶋 一郎氏 (元積水化学工業 コーポレート情報システムグループ長)

参加メンバーの声

ホンネの話が出来ることが大きな魅力です

積水化学工業（株） デジタル変革推進部 情報システムグループ長 原 和哉氏

10年以上前からこの会に参加しています。ここでは、異業種のIT部門の方々と本音で話ができることが大きな魅力です。時流に沿ったゲスト講演を聞いたり、メンバーの事例発表の後は、ざっくばらんに話ができるグループディスカッションがあります。IT部門の悩みは、業種が異なっても共通部分が多く、同じ視線でそれらを共有できます。進んでいる他社から学んだり、逆に他社より進んでいる点も確認できるかもしれません。合宿研究では、お酒とともに夜遅くまで話し合う事で浸くなり、直接相談できるような間柄になれたりもします。この会に参加することで、お互いに楽しく学びあい、皆様のIT部門が今まで以上に脚光を浴びるように頑張ってください。

自身の学びの場になっています

小林製薬（株） 生産システム部長 大坪 吟氏

最初は「これからの経営情報システムを考える会」という名前に敷居が高いかなと思ったのですが、参加してみると気軽にざっくばらんに話せることが分かり、参加し続けています。情報システム部の課題は、企業規模に関係なく同じ課題で悩んでいることが多いと思います。私もこの会に参加して、複数の企業様を訪問させて頂き、意見交換を行うことができました。そのおかげで現在、大きなプロジェクトを進行させています。ベテラン参加者の方から意見を聞く事は、自身の学びの場になっています。

実務に直結する有意義な場です

出光興産（株） 情報システム部 技術戦略担当部長 永井 裕行氏

2010年から参加しています。当時弊社ではサーバ仮想化に取り組み始めた時期でしたが、グループディスカッションを通して技術・製品の成熟度や運用面の留意事項などメンバーから各社から経験に基づいた貴重な知見を得ることが出来、仮想化推進に大いに役立てることが出来ました。この会の魅力は、ゲスト講師等によって先進企業の情報戦略や活用事例などを幅広く学べること、メンバー企業と本音で話をすることができ、意思決定の一助ともなる有意義な情報を得ることが出来ること、そして月例会に加え合宿や懇親会を通して貴重な人脈を築けることです。この会に参加してお互いに学び、ITを活用した経営貢献に繋げて行きませんか。

これからの経営情報システムを考える会 - 参加要領 -

事業コード：210036

■参加費 ※税込み

正会員 **286,000円** 本体価格 260,000円

一般 **319,000円** 本体価格 290,000円

- * 上記の参加料で例会毎に1社2名様までご登録・ご参加頂けます。(ご同伴者は原則として 主登録者と同一企業の方に限ります。)
- * 分割請求やお支払い時期のご相談について承ります。
- * 合宿研究会、特別会合の際には別途実費をご負担いただきます。
- * 正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。([TOP] → [異業種交流会] → [よくあるご質問 (FAQ)])
- * マーケティング・営業目的としたコンサルタント、ベンダー、または事業会社のご担当者以外の方にはご参加いただけない場合もございます。ご了解ください。

■申込方法

以下の①②のいずれかの方法でお申込み下さい。

①企業研究会のウェブサイトでお申込み。

これからの経営情報システムを考える会

検索

ページ内の申込フォームから入力



②メールで担当者宛に以下をお送り下さい。

- ①会社名 ②ご所属・お役職 ③氏名(フリガナ)
- ④会社住所 ⑤メールアドレス ⑥電話番号

お試し(体験) 参加について

第1回例会は、入会ご検討中の方を対象に、正式申込前にお試し(体験)参加が頂けます。当日は会合の雰囲気などご確認ください。ご希望の方はお申込み時にその旨をご教示願います。(1社1名様に限らせて頂きます。)

【お願い】基調講演後のグループディスカッションにもご参加頂ける方に限らせて頂きます。

お申込み・お問合せ

一般社団法人 企業研究会

第3事業グループ 担当：齋藤・早瀬

齋藤携帯：070-2816-6734

E-mail：m-saito@bri.or.jp

早瀬携帯：080-1398-5598

E-mail：hayakan@bri.or.jp

〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目13-7 ハナブサビル

代表電話：03-5834-3920 / FAX：03-5874-3923

